

○基本情報

集計項目: (2) 環境保全効果 - 物質収支
集計範囲: 国立大学法人千葉大学(西千葉、亥鼻、松戸、柏の葉、墨田)
対象期間: 2023年度(2023年4月1日~2024年3月31日)

○集計結果

物質収支

Table with 30 columns: 対象, 項目(単位), 西千葉地区 (2019-2023), 松戸地区 (2019-2023), 柏の葉地区 (2019-2023), 亥鼻地区 (2019-2023), 医学部附属病院 (2019-2023), 墨田地区 (2021-2023), 千葉大学合計 (2019-2023). Rows include Energy (総エネルギー投入量), Water Resources (水資源投入量), and Chemicals (化学物質).

Table with 30 columns: 対象, 項目(単位), 西千葉地区 (2019-2023), 松戸地区 (2019-2023), 柏の葉地区 (2019-2023), 亥鼻地区 (2019-2023), 医学部附属病院 (2019-2023), 墨田地区 (2021-2023), 千葉大学合計 (2019-2023). Rows include Air and Water Emissions (大気・水域への排出) and Waste (廃棄物・廃液等).

Table with 30 columns: 対象, 項目(単位), 西千葉地区 (2019-2023), 松戸地区 (2019-2023), 柏の葉地区 (2019-2023), 亥鼻地区 (2019-2023), 医学部附属病院 (2019-2023), 墨田地区 (2021-2023), 千葉大学合計 (2019-2023). Rows include PCB waste management (PCB廃棄物).

注: 物質収支の算定は、環境省「環境報告ガイドライン2018年版」、環境省「事業者の環境パフォーマンス指標ガイドライン2002年度版」及び環境省「環境会計ガイドライン2005年版」に基づいて行いました。

- 「/」欄は、投入・排出等または集計がありませんでした。
・紙類(A4換算)購入量及びトイレットペーパー購入量は、大学の事務局及び各学部・大学院等の事務部で購入した数量を集計しました。
・電力起源の二酸化炭素排出量は、東京電力株の実排出係数(単位: kg/kWh)から算出しました。
<2019年度:0.457、2020年度:0.447、2021年度:0.457、2022年度:0.457、2023年度:0.457(前年度と同値と仮定)>
・廃棄物排出量は、排出単位が台数等で重量にて集計できない品目(家電リサイクル法対象廃棄物など)は除外しました。
・BOD(生物化学的酸素要求量)排出量は、各地区の年度ごとのBOD平均値(mg/l)を基に算出しました。
・各項目の数値については集計範囲等の見直しに伴い、さかのぼって数値を一部修正しました。